

カーボン・オフセット都市ガスの導入について

2050年カーボンニュートラルに向けて、J-クレジットを活用した「カーボン・オフセット都市ガス」を公共施設に導入し、脱炭素の取組を推進します。

この都市ガスを使用した場合、「地球温暖化対策の推進に関する法律」による報告において、温室効果ガス排出量をゼロとすることができます。

1 導入施設

- ・ 太田市役所（本庁舎・南庁舎）
- ・ 太田市民会館
- ・ エアリスベース
- ・ 太田市美術館・図書館
- ・ 太田市総合体育館（オープンハウスアリーナ太田）

2 CO₂削減効果 5施設合計で、年間約850t-CO₂

3 導入時期 令和7年4月（予定）

※J-クレジット制度

省エネルギー機器の導入や森林経営などの取組による、CO₂などの温室効果ガスの排出削減量や吸収量を「クレジット」として国が認証する制度。

（参考）エネルギーの脱炭素化に向けた取組事例

- ・ 小中学校では、クリーンプラザのごみ発電によるCO₂フリー電気を使用しています。
- ・ 市民会館、エアリス、美術館・図書館では、市内の卒FIT電気を使用しています。
- ・ 市役所や行政センターなどの主要な公共施設では、市場から調達したCO₂フリー電気を使用しています。

<お問合せ先>

太田市役所 産業環境部 脱炭素推進室（担当：間々田、田中）

TEL：0276-47-1953（直） FAX：0276-47-1881

E-Mail：025660@mx.city.ota.gunma.jp